

修了生の活躍事例

ポリテクカレッジで学んだこと

大学校では、設計・加工・材料の知識などのものづくりの勉強を幅広く行いました。その上で総合制作では、ARスマートグラスを利用した教材制作をしました。どうすればARグラスを使用する人に分かりやすい教材ができるかを考えて実践していくうちに粘り強さも身につきました。

入社理由

水を運ぶ上で、なくてはならない管継手を社内で一貫生産できる高い技術力に興味を持ったことです。

四国ポリテクカレッジ在校生、未来の在校生に向けて

就職活動については、出来る限り早めに活動を進めることをオススメします。私はコロナ禍だったこともあり、就職活動が上手に進みませんでした。卒業（修了）する1年半前から情報収集を進め、自分が受けたい企業をリストアップしていくとよいと思います。

四国ポリテクカレッジの良いところ

大学校では、実際に機械を使ってでの実習が多く、機械の使い方や知識が身につけやすかったです。入社してからの機械を使った業務もすぐ適応することができました。

株式会社川西水道機器 SK 鋳仕上加工班

大森 俊輔 さん (24)

四国職業能力開発大学校

専門課程

生産技術科(現:生産機械技術科)

令和3年度 修了



就職先での活躍

大森俊輔さんの業務

複数の自動加工機を使ったネジ切り加工業務を行っています。



今後の目標

今後の目標としては、段取り替えのスピードの向上、製品の知識をより深めて生産性を上げることです。



株式会社川西水道機器（香川県綾川町）現在四国職業能力開発大学校の修了生が多数活躍！

当社は、1952年の創業以来、水道管のジョイント（管継手）の開発・製造・販売を続けている専門メーカーです。当社の強みは、製品の開発・設計から製造・販売に至るまで一貫した体制で追求することで、世の中のニーズに沿った高いレベルでの商品を展開している点です。一貫生産体制なので、幅広くものづくりを経験いただけます！

